

試験（４） 小松菜

▶試験内容

隣接する2棟のビニールハウスの片方に灌水として液肥とアグリセーフ1600倍希釈液、もう片方に液肥のみを10日に一回散布した。1月中旬から3月下旬の生育期間中に合計4回散布を行った。

収穫は日照条件の近いエリアから30株を無作為に行い、【葉・莖】と【根】の長さ、出荷前の重量（根と余分な葉を除いた状態）で比較した。

▶試験結果（アグリセーフ使用区での効果）

- ・未使用区に対し**27%収量がアップ**した。
- ・成長が安定し、取り除く葉が少なくなった。
- ・収穫後に葉が萎えることがなく、**棚持ち性が上がる**。

	葉・莖の長さ(平均)	根の長さ(平均)	収穫量(平均)
アグリセーフ使用区	30.25cm	15.15cm	1.65 g
未使用区	28.75cm	13.6cm	1.3 g



左) アグリセーフ使用区、右) 未使用区



左) アグリセーフ使用区、右) 未使用区